



ENVE® Composites, LLC
Ogden, UT 84404, USA

ENVE® Mountain Fork 取付方法

必要なツール

- 4 / 5 / 6 mm 六角レンチ
- 留継ブロックまたはステアリングコラム切断ガイド
- 細かめの弓ノコ (32 TPI以上)
- 細かめの紙ヤスリ (100番手以上)
- レース取付ツール
- 絶縁テープ
- 合成グリス

付属するハードウェア:

1 x フェンダー:



2 x ケーブルクランプ:



2 x ブレーキスペーサー:



1 x ブレーキアダプター:



ボルト



1 x 15mm アクスル



1 x コンプレッションプラグ:



ステアリングコラムを測定し、切断

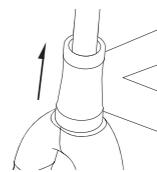
Step 1 :

ロワークワウンレースをステアリングコラム最下部に取り付けます。クラウンレースを固定する際、フォークを手で押さえてクラウンレース取付ツールを使い、フォークのドロップアウトが損傷しないようにします。



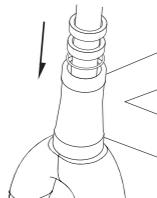
Step 2 :

ステアリングコラムがヘッドセットにしっかり固定されるまで、ヘッドチューブに通します。



Step 3 :

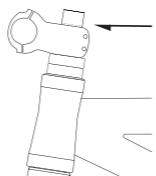
アッパークラウンレースと好みの高さのスペーサーをステアリングコラムに取り付けます。注意: スペーサーの最大高は30mmです。



Step 4 :

ステムをステアリングコラムに通したスペーサーの上に取り付けますが、この時点ではまだボルトを締め付けないでください。ステム真上のステアリングコラムに鉛筆で切断位置の印をつけます。

注意: 実際に切断するのは、この印の2mm下です。



Step 5 :

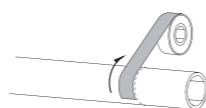
ステム、スペーサー、アッパークラウンレースを外して、フォークをフレームから取り外します。

ステアリングコラムの切断

Step 6 :

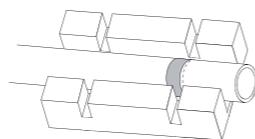
先ほど付けた印の2mm下に、ステアリングコラムに対して直角となるよう絶縁テープを巻きます。

注意: このテープは、カーボンコラムの切断中に繊維が解けて、ヘッドセットに取り付ける際に損傷を防ぐためのものです。



Step 7 :

ステアリングコラムに切断ガイドか留継ブロックを取り付け、絶縁テープの端を、細かめの弓ノコを均一に動かして切断します。切断し終わったら、絶縁テープを剥がします。



Step 8 :

切断面を100番手の紙ヤスリで軽くヤスリがけし、飛び出ている繊維を取り除きます。切断面が滑らかになれば完成です。

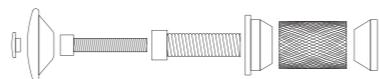
Step 9 :

フォークをヘッドチューブに再度取り付けます。アッパークラウンレースとスペーサーのみを所定の位置に取り付けます。

ENVE コンプレッションプラグの取り付け

Step 10 :

ENVE コンプレッションプラグは、まず分解してから取り付けます。全ての部品を分解してください。



A: トップキャップボルトとトップキャップを取り外します。

B: コンプレッションアセンブリーを分解します。
ロワーウェッジ、アッパーウェッジ、コンプレッションボルトを分解します。

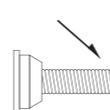
Step 10 :

以下の部位に合成グリスを薄く塗布します:

A: トップキャップボルトの側面



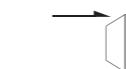
B: コンプレッションボルトの側面



C: アッパーウェッジの斜めの面



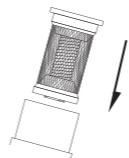
D: ロワーウェッジの斜めの面



ポイント: ローレットスリーブにはグリスを塗布しないでください。ローレット加工のアルミスリーブにグリスを塗布してしまうと、プラグを確実に固定できなくなります。

Step 11 :

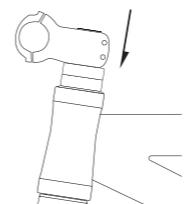
トップキャップボルト以外のコンプレッションアセンブリーを組み立てます。コンプレッションボルトを締め、プラグがステアリングコラム内に押し込まれるのではなく、ステムの真上に軽く押し付けられるようにします。ステアリングコラムに取り付けると、コンプレッションボルトを8Nmで締め付けます。



Step 12 :

ステムをステアリングコラムに通したスペーサーの上に取り付けます。ステムをステアリングコラムに仮付けし、ステムとホイールの向きを合わせます。

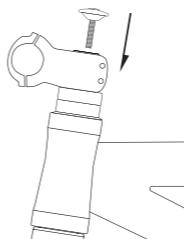
ポイント: ボルトを交互に締め付けることで、ステムをステアリングコラムに均一に固定できます。



Step 13 :

トップキャップボルトをトップキャップに通して取り付け、ヘッドセットに推奨通りのプリロードがかかるまでコンプレッションボルトを締め付けます。

ポイント: ステムとトップキャップの間に5mmのスペーサーを取り付け、ステムがステアリングコラムと確実に接するようにしてください。



Step 14 :

ステムの向きを再確認したら、ステムブランドの指定トルク値に従い、7Nmを超えないようステムボルトを締め付けます。ラバーボルトキャブカバーをトップキャップボルトに被せます。

ディスクブレーキの取り付け

Step 15 :

ドロップアウトのクリップを好みのポジションに取り付けます:

51mm オフセット:



44mm オフセット

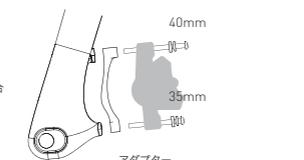
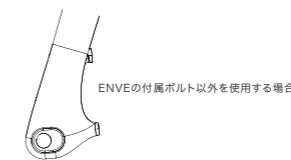


Step 16 :

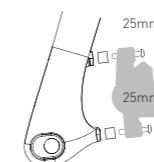
以下の4種類の方法は、160mmおよび180mm径のディスクローターに対応します。

注意: ボルトは6回転以上締め込んでください。これが実現できない場合は、その次に大きいボルトを使用してください。

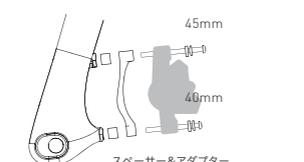
A: 51mm オフセット / 160mm disc B: 51mm オフセット / 180mm disc



C: 44mm オフセット / 160mm disc



D: 44mm オフセット / 180mm disc



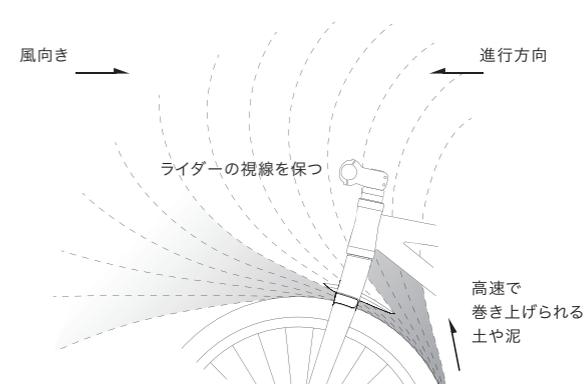
フェンダー/ケーブルクランプの取り付け

Step 17 :

フェンダー中央をつまみ、フェンダークランプをフォーク前面からスライドさせてフェンダーを取り付けます。フェンダークランプをフォークのくぼみに直接取り付けます。



ポイント: フェンダーは、ライダーの頭部をフロントホイールが巻き上げた土や泥から保護し、視界を妨げないためのものです。



フォークへのホイールの取り付け

Step 18 :

ホイールをフォークの間に通し、ハブとスルーアクスルを並べて、ホイールを取り付けます。アクスルをドロップアウトとハブに通し、6mmの六角レンチを使って8Nmで締め付けます。ボルトの頭をドライブ側から締め付けてください。

注意: アクスルのネジ山にグリスを塗布しないでください。